



平成18年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年5月11日

上場会社名 シークス株式会社

(コード番号：7613 東証、大証第1部)

(URL <http://www.siix.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

村瀬 漢章

責任者役職・氏名 執行役員 経理部長兼関連事業部長

水谷 嘉弘

TEL(06)6266-6415

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 法人税等の計上基準等につきましては、簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結子会社 除外 1社  
当社連結子会社同士の合併により、連結子会社数は前連結会計年度末より1社減少し、14社となっております。

2. 平成18年12月期第1四半期連結業績の概況（平成18年1月1日～平成18年3月31日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満の端数切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第1四半期	29,561	14.5	804	83.2	785	72.1	291	△82.7
17年12月期第1四半期	25,810	△2.2	439	47.9	456	50.9	1,688	2,931.1
(参考) 17年12月期	112,474		3,118		2,980		2,650	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第1四半期	23	12	—	—
17年12月期第1四半期	134	04	—	—
(参考) 17年12月期	209	04	—	—

(注) ① 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

② 17年12月期第1四半期の「1株当たり四半期(当期)純利益」については、平成17年2月18日付の株式分割(1株につき2株)が17年12月期の期首に行われたものと仮定して算定しております。

③ 期中平均株式数 当第1四半期 12,599,970株 前第1四半期 12,599,970株 17年12月期 12,599,970株

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の内外経済をみますと、海外においては原油価格の高止まりや金利動向などの懸念材料があるものの、景気は概ね堅調に推移しました。わが国経済も、企業収益の改善を背景として、設備投資は増加基調を維持し、雇用環境にも改善がみられるなど、着実に回復を続けております。

このような状況下、当第1四半期の売上高は、デジタル家電用部材および車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により295億6千1百万円となり、前年同期に比べて37億5千1百万円の増加(14.5%増)となりました。その結果、利益面では、経常利益は7億8千5百万円となり、前年同期に比べて3億2千8百万円の増加(72.1%増)となりましたが、四半期純利益は2億9千1百万円となり、イスロン(株)の全所有株式を売却したことによる特別利益を計上した前年同期と比べると13億9千7百万円の減少(82.7%減)となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第1四半期	45,785	13,785	30.1	1,094.09
17年12月期第1四半期	42,015	11,587	27.6	919.62
(参考) 17年12月期	46,254	13,424	29.0	1,064.10

(注) ① 期末発行済株式数 当第1四半期 12,599,970株 前第1四半期 12,599,970株 17年12月期 12,599,970株  
 ② 期末自己株式数 当第1四半期 30株 前第1四半期 30株 17年12月期 30株

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	183	△500	△441	4,777
17年12月期第1四半期	△964	1,784	△1,279	3,320
(参考) 17年12月期	5,793	△2,277	△2,090	5,518

## [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は、前連結会計年度末に比べ4億6千8百万円減少し、457億8千5百万円となりました。

また、株主資本は前連結会計年度末に比べ3億6千万円増加し、137億8千5百万円となりました。この結果、株主資本比率は、29.0%から30.1%に上昇しております。

## (キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果、増加した現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1億8千3百万円となりました。これは主に仕入債務・法人税等の支払による資金減少がありましたが、連結業績が好調に推移したため資金が増加したこと等によるものであります。

投資活動の結果、減少した資金は5億円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4億9千9百万円の減少等によるものであります。

財務活動の結果、減少した資金は4億4千1百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入14億9千万円の増加に対し、短期借入金の純減額17億2千万円の減少等によるものであります。

これらの結果、当第1四半期末における連結ベースの資金は、47億7千7百万円と前連結会計年度末と比べ、7億4千1百万円の減少(13.4%減)となりました。

## ○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、四半期財務情報作成のための基本となる事項、セグメント情報

以上

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は予想の範囲内で推移しております。今後の内外経済の動向につきましては、為替相場や長期金利の動向等に依然として不透明な要素はあるものの、概ね緩やかな拡大基調を維持するものと想定されます。当社の平成18年12月期の連結業績予想につきましても、平成18年2月17日の決算発表時の業績予想から変更はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	57,187	1,368	679
通期	123,764	3,251	1,883

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 149円44銭

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

(要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当第1四半期 (平成18年3月31日現在)		前年同四半期 (平成17年3月31日)		比較増減		前連結会計年度末 (平成17年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	4,777		3,341		1,435		5,518	
2 受取手形及び売掛金	16,523		15,979		543		16,676	
3 たな卸資産	9,658		10,402		△743		9,505	
4 その他	2,396		1,895		500		2,394	
貸倒引当金	△280		△97		△183		△277	
流動資産合計	33,074	72.2	31,521	75.0	1,553	4.9	33,817	73.1
II 固定資産								
1 有形固定資産	9,427		7,321		2,106		8,996	
2 無形固定資産	226		78		147		235	
3 投資その他の資産	3,366		3,384		△18		3,512	
貸倒引当金	△309		△290		△19		△307	
固定資産合計	12,710	27.8	10,494	25.0	2,216	21.1	12,437	26.9
資産合計	45,785	100.0	42,015	100.0	3,770	9.0	46,254	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
1 買掛金	14,896		13,418		1,478		16,261	
2 短期借入金	8,372		10,305		△1,933		9,522	
3 1年以内償還予定の社債	—		300		△300		—	
4 その他	3,216		2,615		601		2,589	
流動負債合計	26,485	57.9	26,639	63.4	△153	△0.6	28,373	61.4
II 固定負債								
1 長期借入金	3,982		3,046		936		2,995	
2 退職給付引当金	110		144		△34		120	
3 役員退職慰労引当金	138		130		7		140	
4 その他	1,134		232		901		1,048	
固定負債合計	5,365	11.7	3,555	8.4	1,810	50.9	4,305	9.3
負債合計	31,851	69.6	30,194	71.8	1,656	5.5	32,678	70.7
(少数株主持分)								
少数株主持分	148	0.3	233	0.6	△84	△36.3	151	0.3
(資本の部)								
I 資本金	2,144	4.7	2,144	5.1	—	—	2,144	4.6
II 資本剰余金	1,853	4.0	1,853	4.4	—	—	1,853	4.0
III 利益剰余金	9,275	20.3	8,624	20.5	651	7.6	9,095	19.7
IV その他有価証券 評価差額金	327	0.7	△43	△0.1	371	—	312	0.7
V 為替換算調整勘定	185	0.4	△990	△2.3	1,175	—	19	0.0
VI 自己株式	△0	△0.0	△0	△0.0	—	—	△0	△0.0
資本合計	13,785	30.1	11,587	27.6	2,198	19.0	13,424	29.0
負債、少数株主持分 及び資本合計	45,785	100.0	42,015	100.0	3,770	9.0	46,254	100.0

(要約) 四半期連結損益計算書

区分	当第1四半期 (自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日)		前年同四半期 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)		比較増減		前連結会計年度 (自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	29,561	100.0	25,810	100.0	3,751	14.5	112,474	100.0
II 売上原価	27,393	92.7	24,164	93.6	3,229	13.4	104,114	92.6
売上総利益	2,167	7.3	1,646	6.4	521	31.7	8,360	7.4
III 販売費及び 一般管理費	1,363	4.6	1,207	4.7	156	13.0	5,241	4.7
営業利益	804	2.7	439	1.7	365	83.2	3,118	2.7
IV 営業外収益	138	0.5	127	0.5	11	8.7	325	0.3
V 営業外費用	157	0.5	110	0.4	47	43.1	464	0.4
経常利益	785	2.7	456	1.8	328	72.1	2,980	2.6
VI 特別利益	7	0.0	2,369	9.2	△2,362	△99.7	2,549	2.3
VII 特別損失	0	0.0	481	1.9	△480	△100.0	954	0.8
税金等調整前四半期 (当期)純利益	792	2.7	2,345	9.1	△1,553	△66.2	4,575	4.1
法人税等	494	1.7	657	2.6	△163	△24.9	1,938	1.7
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	6	0.0	△1	△0.0	7	—	△14	△0.0
四半期純利益 又は当期純利益	291	1.0	1,688	6.5	△1,397	△82.7	2,650	2.4

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第1四半期 (自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日)	前年同四半期 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	792	2,345	4,575
2 減価償却費	423	302	1,397
3 売上債権の増減額	△72	△751	△33
4 たな卸資産の増減額	32	△831	△526
5 仕入債務の増減額	△1,339	922	2,358
6 関係会社株式売却益	—	△2,369	△2,369
7 その他	932	△374	1,744
小計	768	△756	7,144
8 法人税等の支払額	△525	△161	△1,088
9 その他	△58	△46	△263
営業活動によるキャッシュ・フロー	183	△964	5,793
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△499	△439	△3,995
2 貸付金の回収による収入	0	650	682
3 関係会社株式の売却による収入	—	1,568	1,346
4 その他	△0	6	△311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500	1,784	△2,277
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額	△1,720	△1,214	△2,682
2 長期借入れによる収入	1,490	142	500
3 長期借入金の返済による支出	△204	△136	△932
4 その他	△7	△71	1,025
財務活動によるキャッシュ・フロー	△441	△1,279	△2,090
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	17	92	405
V 現金及び現金同等物の増減額	△740	△366	1,831
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,518	3,687	3,687
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,777	3,320	5,518

四半期財務情報作成のための基本となる事項

(簡便な手続きの内容)

当社は、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

法人税等の計上基準・・・・・・法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

## セグメント情報

### 【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,043	2,051	466	29,561	—	29,561
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	557	—	557	(557)	—
計	27,043	2,609	466	30,119	(557)	29,561
営業費用	25,990	2,583	445	29,019	(262)	28,757
営業利益	1,052	25	21	1,099	(295)	804

前年同四半期(自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	23,077	2,210	522	25,810	—	25,810
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	783	—	790	(790)	—
計	23,084	2,994	522	26,601	(790)	25,810
営業費用	22,402	2,980	485	25,868	(497)	25,371
営業利益	681	13	37	732	(293)	439

(注) 1 事業の区分は、商品系列区分によっております。

2 各事業部門の主要取扱品目

部門	主要取扱商品
電子部門	下記分野における完成品・組立品・基板実装・部品単体・キット等 通信機器(携帯電話用液晶モジュール・携帯電話用カメラモジュール等)、車載関連機器(カーオーディオ・メーター・フロントパネル等)、情報機器(スキャナー・プリンター・周辺機器等)、家庭電気機器およびその他産業機器(エアコン・デジタルカメラ・健康器具等)、音響機器(携帯音楽プレーヤー等)、一般電子部品など
機械部門	オートバイおよび部品、ワイヤーハーネス・スパークプラグ等電装品、一般・産業機械およびその関連部品・材料
その他部門	印刷インキ、化成品、雑貨、その他

3 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社関連の総務部門、経理部門等管理部門に係る費用であります。

当第1四半期 295百万円

前年同四半期 293百万円

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	7,983	19,365	686	1,526	29,561	—	29,561
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,990	1,935	114	1,406	8,446	(8,446)	—
計	12,974	21,300	800	2,932	38,008	(8,446)	29,561
営業費用	12,600	20,464	916	2,795	36,777	(8,019)	28,757
営業利益または営業損失(△)	374	836	△116	136	1,231	(427)	804

前年同四半期(自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	8,048	15,039	1,446	1,275	25,810	—	25,810
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,195	2,021	70	410	7,698	(7,698)	—
計	13,243	17,061	1,516	1,686	33,508	(7,698)	25,810
営業費用	12,880	16,438	1,751	1,649	32,719	(7,347)	25,371
営業利益または営業損失(△)	363	623	△235	37	789	(350)	439

(注) 1 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社関連の総務部門、経理部門等管理部門に係る費用であります。

当第1四半期 295百万円

前年同四半期 293百万円

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

- ・ 国または地域の区分の方法 …… 地理的近接度によっております。
- ・ 各区分に属する主な国または地域 …… アジア : 中国、シンガポール、フィリピン、台湾、タイ  
欧州 : ドイツ  
その他 : 北米